

平成30年度第2回「eビジネス異業種交流会」 講演会・意見交換会

日時：2018年6月26日（火） 17時00分開始
場所：一般財団法人 マルチメディア振興センター
<http://www.fmmc.or.jp/about/map.html>

講演会 2階 大会議室 17時00分～19時00分
意見交換会 2階 中会議室 19時10分～20時10分

<講話1> 17:00-

『建設生産プロセスの変革を加速する「LANDLOG」の取り組み』

株式会社ランドログ チーフマーケティングオフィサー 木村 宇伯 様

近年の建設業は少子高齢化に加え若者離れが進んでおり、労働者不足が深刻な問題となっております。2025年には約130万人の労働力が不足するとされており、この対策として生産性向上が喫緊の課題となっております。

株式会社ランドログ様は、コマツ、ドコモ、SAP、オプティムの4社合弁会社として2017年10月に設立され、IoTを用いて建設生産プロセスの変革を加速させるオープンプラットフォーム「LANDLOG」を立ち上げられました。

「LANDLOG」では、建設現場に関わるあらゆる情報を収集・コト化し、様々なAPIを通じて世界中の多種多様なアプリケーション開発パートナーへ提供されます。そして、開発パートナーが「LANDLOG」上で多様なアプリケーションを作成し、建設現場の皆様へ提供することにより安全で生産性の高い未来の現場の実現をめざします。

今回は「LANDLOG」のコンセプトとその取り組みについてご紹介いただきます。

<講話2> 18:00-

『東京の林業と森と市庭の活動』

株式会社東京・森と市庭 代表取締役 西原 啓史 様

東京・森と市庭様は、青梅・奥多摩の地で江戸の昔から森を育ててきた林業家と、住宅やオフィスなど都市の暮らしに「木」の彩りを表現したいと志す企業とともに、2013年に創業された林業・木材加工業を主な事業とされています。

林業や森林管理の課題については、様々な指摘がされています。その中で東京の林業・木材業は、資源量や流通量の観点からは非常に小さな存在です。しかし、ダイナミックに変化する大市場・東京と密接に結びつきながら、独自の発展を遂げているそうです。

国全体の文脈で語られる林業の課題と対比させながら、東京の生産地・市場としての特徴をご説明いただき、事業の取り組みをご紹介します。（延期させていただいたご講話の実施となります）

2. 会費

異業種交流会会員 : 無料（規定のご人数まで）

FMMC賛助会員 : 4,000円

会員以外 : 9,000円

※講演会終了後、立食方式による軽食、飲み物をご用意いたします。

3. 申込・お問い合わせ先

メール eba@fmmc.or.jp

でんわ 03-5403-1082

一般財団法人マルチメディア振興センター 総合企画本部

